



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社
コード番号 6055 URL <https://www.j-materials.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 長谷 圭祐
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	11,156	8.0	2,001	48.3	2,246	40.9	1,539	38.0
2024年3月期第1四半期	10,332	5.5	1,349	44.7	1,594	39.7	1,115	39.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,908百万円 (64.4%) 2024年3月期第1四半期 1,161百万円 (41.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	14.98	
2024年3月期第1四半期	10.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	56,663	47,879	83.9
2024年3月期	56,427	47,920	84.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 47,524百万円 2024年3月期 47,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		20.00	20.00
2025年3月期(予想)		0.00		22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	0.8	4,200	35.7	4,200	22.2	2,900	26.5	28.23
通期	50,000	2.9	10,000	28.9	10,000	21.5	7,000	23.2	68.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	105,149,520 株	2024年3月期	105,149,520 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	2,411,340 株	2024年3月期	2,411,340 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	102,738,180 株	2024年3月期1Q	102,651,780 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化やインバウンド需要の増加など、景気は緩やかな回復基調となったものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中国経済の先行き懸念など不安定な国際情勢の中、資源・材料価格の高止まりや円安の長期化など、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社グループが属する業界では、生成AI関連を中心とした需要が堅調に推移するとともに半導体の在庫調整が進んだことにより、半導体需給に改善がみられました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門（特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工）は、主要顧客である半導体工場において、大型案件の減少やNAND型フラッシュメモリ工場での設備投資の減速が継続したことなどにより低調に推移しました。一方、生産活動に伴い発生するオペレーション部門（特殊ガス販売管理業務、技術サービス等）は、主要顧客であるNAND型フラッシュメモリ工場の稼働率改善により、特殊ガス販売管理業務、半導体製造装置メンテナンスを中心に好調に推移しました。

グラフィックスソリューション事業においては、デジタルサイネージ向け関連製品を中心に堅調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所が稼働しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は11,156百万円（前年同四半期比8.0%増）、営業利益は2,001百万円（前年同四半期比48.3%増）、経常利益は2,246百万円（前年同四半期比40.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,539百万円（前年同四半期比38.0%増）となりました。

① エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は10,717百万円（前年同四半期比7.3%増）、セグメント利益は2,294百万円（前年同四半期比40.5%増）となりました。

② グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は380百万円（前年同四半期比35.6%増）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

③ 太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は57百万円（前年同四半期比2.9%減）、セグメント利益は32百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ236百万円増加し、56,663百万円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が922百万円減少、商品及び製品が348百万円減少したものの、有形固定資産その他（純額）に含まれる建設仮勘定が1,026百万円増加、原材料及び貯蔵品が199百万円増加、現金及び預金が120百万円増加したことによります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ277百万円増加し、8,784百万円となりました。これは主に未払法人税等が498百万円減少したものの、未払費用が727百万円増加、未払金が341百万円増加したことによります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、47,879百万円となりました。これは主に利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益1,539百万円の計上により増加したものの、配当金の支払2,054百万円により減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月13日付「2024年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、主要顧客の設備投資スケジュールの変更、顧客工場における稼働率の大幅な変化などにより、今後の事業活動及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,119	6,240
受取手形、売掛金及び契約資産	22,630	21,708
商品及び製品	2,936	2,587
仕掛品	1,201	1,238
原材料及び貯蔵品	3,597	3,797
その他	2,007	2,004
貸倒引当金	△82	△84
流動資産合計	38,409	37,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,651	8,643
その他（純額）	5,452	6,578
有形固定資産合計	14,104	15,222
無形固定資産		
のれん	864	888
その他	1,016	1,054
無形固定資産合計	1,880	1,942
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	556	483
その他	1,807	1,855
貸倒引当金	△331	△332
投資その他の資産合計	2,032	2,006
固定資産合計	18,018	19,171
資産合計	56,427	56,663
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,686	2,660
未払金	733	1,074
未払費用	587	1,315
未払法人税等	1,448	950
賞与引当金	651	373
その他	701	990
流動負債合計	6,809	7,364
固定負債		
リース債務	253	209
退職給付に係る負債	961	996
資産除去債務	28	30
その他	453	183
固定負債合計	1,697	1,419
負債合計	8,506	8,784

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317	1,317
資本剰余金	1,821	1,821
利益剰余金	44,776	44,365
自己株式	△1,017	△1,017
株主資本合計	46,897	46,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	78
為替換算調整勘定	763	1,078
退職給付に係る調整累計額	△124	△118
その他の包括利益累計額合計	707	1,037
非支配株主持分	315	354
純資産合計	47,920	47,879
負債純資産合計	56,427	56,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10,332	11,156
売上原価	8,020	7,915
売上総利益	2,312	3,240
販売費及び一般管理費	963	1,238
営業利益	1,349	2,001
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	2	3
為替差益	225	223
受取賃貸料	3	3
助成金収入	1	2
その他	3	8
営業外収益合計	246	249
営業外費用		
支払利息	0	1
持分法による投資損失	—	2
不動産賃貸費用	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	1	4
経常利益	1,594	2,246
特別損失		
固定資産除売却損	0	7
特別損失合計	0	7
税金等調整前四半期純利益	1,594	2,239
法人税、住民税及び事業税	506	791
法人税等調整額	△27	△108
法人税等合計	478	682
四半期純利益	1,115	1,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,115	1,539

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,115	1,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	8
為替換算調整勘定	35	336
退職給付に係る調整額	1	6
その他の包括利益合計	45	352
四半期包括利益	1,161	1,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,161	1,869
非支配株主に係る四半期包括利益	—	39

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	9,993	280	59	10,332
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	9,993	280	59	10,332
セグメント利益	1,633	37	33	1,704

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,704
全社費用(注)	△358
その他	3
四半期連結損益計算書の営業利益	1,349

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	10,717	380	57	11,156
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	10,717	380	57	11,156
セグメント利益	2,294	39	32	2,366

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,366
全社費用（注）	△368
その他	3
四半期連結損益計算書の営業利益	2,001

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
減価償却費	180百万円	270百万円
のれんの償却額	—百万円	34百万円